



実りの秋 ～中西祭文化の部、PTA活動、地域V、S～

朝夕めっきり涼しくなり、爽やかな秋晴れの日が続くようになりました。「実りの秋」にふさわしく、中西祭を始め、PTA活動、地域V、S活動等が充実して行われています。また、職員の授業力向上や、次期学習指導要領から新たに始まる特別の教科道徳に対する研修も行っています。さらに、10月途中から家庭科、数学科の教員が増員されたうえ、スクールサポートスタッフも11月上旬から配置されます。部活動では各種目新人戦が行われ好成績を残しています。まさに「実りの秋」です。

中西祭（文化の部）

10月4日（木）に長泉町にあるベルフォーレで中西祭（文化の部）が行われました。オープニングは吹奏楽部の演奏でした。中西祭（文化の部）を一挙に盛り上げてくれました。

次に生徒会の劇が行われました。前回の劇では歌の心が届かない結果となってしまいましたが、今回は合唱本番の西中生の歌声で未来を変えようというシナリオです。

生徒達は日頃の練習の成果を十分に発揮し、どのクラスも見事な歌声を披露してくれました。指揮者、伴奏者を中心にク

ラス全員が心をつにした合唱



は会場にいた全ての人の心をふるわせ、感動させるに値するものでした。成績発表の前に流れた中西祭を振り返ったビデオも生徒の青春の1ページを飾るにふさわしいもので、担当教師の思い入れが生徒たちに伝わるものでした。

金賞は以下のとおりです。

1年1組「輝くために」

2年2組「ヒカリ」

3年3組「信じる」

西中生の歌声が、未来を変え、戦場の命が救われ中西祭はフィナーレとなりました。

PTA役員の皆様には前日準備から大変お世話になりました。特に当日朝の駐車場係、ドア係は大変だったと思います。皆様の御協力のもと無事開催することができました。有難うございます。

金賞をとった3年3組は、中郷小学校へ赴き、小学生に合唱の素晴らしさを伝え、10月17日(水)に行われた、三島市

小中学校音楽祭にも学校を代表して参加しました。中西祭を終えての生徒の感想等に次のようなものがありました。3年学年だよりに掲載されたものです。

体育の部に真剣に取り組んで、練習も真剣にやりました。結局、結果が出て、勝ち負けが出てしまうのは当たり前だけど、みんなで団結して、新記録がでたらみんなで喜び合える仲間がいて、幸せだと思いました。みんなが一所懸命やったからこそ、「悔い」という言葉も生まれるのだと感じました。本当に楽しくできました。

クラス対抗種目のとき、誰かが失敗しても誰も責めないことがとてもステキだと思いました。「ドンマイ」「大丈夫」など励まし合っていて、とてもいいクラスだと感じました。

最初で最後のカラーリーダーをやりました。カラーリーダーは大変で嫌になったこともあったけど、やっぱりやって良かったと思いました。私はみんなを「笑顔」にすることが好きです。自分が何かすることで、みんなが「笑顔」になってもらいたかった。結果、「今年の体育祭は楽しかった」って言ってもらえるような体育祭にできたと、私は思います。（体育の部）

今までで一番いい歌が歌えた。初めて歌うことが楽しいと感じたとは言い過ぎかも知れないが、そのくらい楽しかった。皆ゆれていた。学校に帰ってきて、先生の話聞いていたら、自然と涙が出てきた。先生、金賞をプレゼントできなくてごめんね。

アドバイスや意見を出し合った時間は、わたしにとってかけがえのない宝物だ。

自分の精一杯を出しきったと思う。本気で笑って本気で泣いて、今年の合唱も金賞は取れなかったけど、大切な思い出として、心にしまっておきたいです。

もうこの「決意」を四組で歌えないことがとても悲しいです。この合唱のようにみんな同じ気持ちになれる「団結」をたくさんしていきたいです。
(文化の部)

西中生の心が育っています。このような西中生の思いを地域の皆様と共有したくて「蘇鉄」に掲載させていただきました。

PTA活動

雨で一週間のびたPTAの廃品回収が、10月21日(日)に行われ、多くのPTA役員の皆様、地域の皆様の御協力により、たくさんの新聞紙、段ボール、アルミ缶、牛乳パック等が



集まりました。新人戦等で試合に行っている生徒を除いてほと

んどの生徒が参加し、よく働きました。収益は合計で、**221,832円**となりました。本当にありがとうございます。収益は、生徒たちの為に使わせて頂きます。

また、地域の皆様に今回の廃品回収のお知らせをするのが遅くなり申し訳ありませんでした。それにも関わらずいつも通りの収益をあげられたことにあらためて感謝申し上げます。

すでにお知らせしてありますが、11月11日(日)には**体育館でPTA主催のバザーが行われます。(9時30分から11時30分)**毎年多くの皆様にお越しいただいておりますが、今年は**学校応援団の皆様がつきたてのお餅を振る舞ってくださいます。**たくさん用意していただきますが、先着順ですので品切れの場合は御容赦願います。

地域V, S活動

10月は地域のお祭りが数多く実施され、多くの生徒達が「地域V, S活動」に参加しました。各町内とも様々な工夫をしてくださり、生徒達に活躍の場を与えてくださりありがとうございます。中でも吹奏楽部は地域のアイドル的な存在となり、同じ日に二つの会場で演奏することもありました。また、ある町内では、生徒からの「**自分たちのブースを出したい。**」という要



望に添えてくださり、お祭りの際に三つのテントで中学生にお店の運営をさせていただきました。ありがとうございます。今年から各町内の生徒会長を決め、より積極的に地域V, S活動に参加するよう促してきた成果が表れたものだと思います。

防災の取組

10月11日に、2年生対象に「DESI(デシ=想像による学校の災害体験)」の授業を行いました。「地震が発生し、皆さんは教室で大きな揺れを感じています。立ってられずにはなれないと動けません…自分を守る行動をしてください。」などの課題を出された生徒が、自分が取ろうとする行動を付箋に書いて校内配置図に貼っていきます。また、10月18日には3年生対象に、「HUG(避難所運営ゲーム)」を実施しました。実際に中郷西中学校が避難所になった時、避難してきた人たちをどこに案内するか、物資を届けるトラックが着いたらどうするか…等様々な状況を想定して、生徒が判断していくゲームです。生徒は中郷西中学校の図面の中にカードを置いていきました。この様子は翌日の毎日新聞に取り上げられました。

実際に災害が起きた時に、地元にいる中学生は避難所運営や復興への貴重な戦力です。地域V, S活動で地域の皆様と顔なじみに成っている西中生だからこそこのような訓練が訓練に留まることなく、実際の役にたつと思います。もちろん災害がないことを祈りますが…。